

令和 9 年度

一般選抜学生募集要項

〔前期日程・後期日程〕



本学では、インターネット出願を導入しています。
冊子による学生募集要項の配付は行いませんので、本学入試情報サイト
(<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/>) から閲覧又はダウンロードしてくだ
さい。

令和 9 年 4 月入学者用の学生募集要項です。

愛知教育大学

目 次

各ポリシーの紹介	1
令和9年度 愛知教育大学一般選抜日程の概要	5
1. 募集人員	6
○各専攻・専修・コースが望む学生像	7
2. 出願資格	10
3. 出願期間	11
4. 出願方法	11
5. 出願書類等	11
6. 出願手続	13
7. 出願にあたっての留意事項	14
8. 障害等のある入学志願者との事前相談	15
9. 受験票及び受験案内のダウンロード, 印刷	15
10. 前期日程	16
11. 後期日程	26
12. 不正行為について	34
13. 免許教科の決定について	35
14. 合格者発表	36
15. 追加合格者の通知	36
16. 入学手続	36
17. 学生寮への入寮について	38
18. 教育・学習データ利活用について	38
19. 個人情報の取り扱いについて	38
20. 入学試験個人成績の開示	38
21. 安全保障輸出管理について	38
22. 「こども性暴力防止法」に関する対応について	39
23. 「入試過去問題活用宣言」への参加について	39
○〈参考〉（昨年度）令和8年度入学 個別学力検査等結果	40
◆ 愛知教育大学へのアクセス, Webサイト	
入学試験中止又は試験開始時刻変更等のお知らせ, お問い合わせ先	42

卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的役割を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

そこで、規定の年限在学し、以下のような資質・能力を身に付けるとともに、所定の単位を取得した人に学士（教育学）の学位を授与します。

◆学校教員養成課程

- 1 学校教員として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力
 - 1-1 子どもの個性を尊重し、一人一人に寄り添い学びを支援する力
 - 1-2 学校教育の意義や今日的な課題を理解し、先端技術を効果的に活用しながら、子どもの豊かな学びの実現に向けて実践する力
 - 1-3 学校安全と多様な子どもに対応できる基礎的な知識を身に付け、適切に学級経営を行う力
- 2 同僚、保護者や地域社会等と連携し協働する態度
- 3 自己を振り返り、絶えず向上心を持って学び続ける姿勢
- 4
 - ・幼児教育専攻では、子どもの発達過程を理解し、一人一人に応じた教育・保育を適切に行う力
 - ・義務教育専攻では、子ども理解に基づく生活指導や生徒指導、学級経営と、綿密な教材研究に基づく的確な学習指導を適切に行う力
 - ・高等学校教育専攻では、専門的な資質・能力を身に付け、教科の指導や学習方法の開発を行う力
 - ・特別支援教育専攻では、多様な障害のある子どもの状態と教育的ニーズを把握し、生活指導や学習指導、自立活動等の指導及び支援を適切に行う力
 - ・養護教育専攻では、学校におけるすべての教育活動を通して、健康教育と健康管理を適切に行い、子どもの発育・発達の支援に向けてコーディネートする力

教育課程編成・実施の方針【カリキュラム・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的役割を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成し、ディプロマ・ポリシーに基づいた学生を育成するために、以下の科目等で教育課程を編成・実施し、授業目標への到達度で成績評価を行うとともに、セメスター毎の評価を学修ポートフォリオに蓄積することにより、学生が学びの履歴を確認できる機会を提供します。

- 1 大学での学びの入り口として、深い教養を身に付ける必要感や目指す職業人の魅力や社会的意義を認識し、主体的な問題発見及び問題解決能力を育成するための基礎教養科目
 - 1-1 多様な学修歴を有する入学者に対応できるように、大学生活や社会に出る準備段階としての学修意欲を高め、学習規律を身に付ける【初年次演習】や【キャリアデザイン科目】を設定します。
 - 1-2 学校現場で求められている「課題を発見する力」「情報を読み取る力」「複眼的に物事を捉える力」「他者と協働する力」「解決に導く力」等の主体的な問題発見及び問題解決能力や能動的な学修活動能力を育成する【課題探究科目】を設定します。
- 2 教職及び教育を支える専門職に必要な資質・能力の基礎を育成するための教育実践教養科目
 - 2-1 教育実践を支える職業人の役割について考えるとともに、新しい持続可能な社会に向けた、ユニバーサルデザインの学校教育の基盤について、多面的に捉えて理解する【教職教養科目】を設定します。
 - 2-2 学校現場で対応の要望が高まる外国人児童生徒支援教育、学校安全等を題材に、新しい教育の機会均等やマネジメントの在り方について探る【現代的教育課題対応科目】を設定します。
 - 2-3 子どもの生活実態を知り、子どもとのコミュニケーション能力を養い、感性を磨くなど、教育実践を支えるための実践力を高めることを目的に、附属学校や国内外の連携協力校、地域社会等の協力を得て実施する【実践力育成科目】を設定します。

- 3 各課程において教職又は教育支援専門職としてのキャリアの形成及びその専門性を高めるための専修科目
 - 3-1 学校教員養成課程では、教職の基礎となる理論や指導実践に関わる知識と経験を修得する教職課程対応科目群からなる【専攻基礎科目】と、専門領域の精深な知識を修得して教職に求められる学識と能力を培う【専攻科目】を設定します。
 - 3-2 教育支援専門職養成課程では、学校教育とそれを支える分野の基礎的な理論と実践に関わる知識と経験を修得する【教育学基礎科目】【教育支援科目】と、専門領域の精深な知識を修得して各専門職に求められる学識と能力を培う【専攻科目】を設定します。
 - 3-3 各課程の専攻基礎科目、教育学基礎科目、教育支援科目及び専攻科目で修得・形成した知識、経験、学識、能力を統合・発展させ、課程、専攻、専修、コース等の専門分野を超えた学び合いを通して、自律的に専門性を高める【未来共創科目】を設定します。
- 4 大学での学びと実践を結び付ける、往還的学修のための実習科目
 - 4-1 学校教員養成課程では、3年次以降に実践的な模擬指導演習や学校現場での教育実習で、身に付けた専門性を試行して学修の到達を振り返る場として【教育実践開発科目】を設定します。
 - 4-2 教育支援専門職養成課程では、支援の実践を学び、知識と技術を統合する場として【心理実習】【社会福祉実習】【学校・自治体インターンシップ】等を設定します。
- 5 大学での学びの集大成としての卒業研究
 - 5-1 専門分野に関わり、自ら研究テーマを設定し、文献調査、実地調査、質問紙調査、実験、制作などを通して学術的に探究し、まとめ、発表する【卒業研究】を設定します。

入学者受入れの方針【アドミッション・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的作用を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

学校教員養成課程では、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員として活躍できる専門的な知識・技能を有し、教育諸課題に適切に対応できる教員の養成を目的としています。

教育支援専門職養成課程では、心理・社会福祉・教育行政等の専門的な知識・技能を有し、教育活動と子どもたちを支援することができる専門職の養成を目的としています。

そこで、次のような人を求めています。

- 1 子どもの成長に関わることに喜びを感じ、将来、教員や専門職として学校教育に携わる強い意欲を持つ人
- 2 確かな基礎学力を有し、関連する幅広い分野の学びに関心を持つ人
- 3 創造力や探究心を持つ人
- 4 多様な考えや価値観を持つ人を認め、自らの考えを表現しながら協働できる人
- 5 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域の活動に参加することができる人

（入学者選抜の基本方針）

大学入学共通テストを課さない総合型選抜と大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜及び一般選抜（前期日程、後期日程）により、将来、教職又は教育支援専門職を目指すために本学での教育を望むものとして必要な知識・技能、資質・能力のほか、教職への意欲等を学力の3要素等から多面的・総合的に評価して、多様な入学者を選抜します。

これらの各選抜と学力の3要素等との対応は、別表（入学者選抜方法と「学力の3要素等」の対応表）のようになります。

【一般選抜前期日程】

一般選抜における前期日程では、大学入学共通テストの成績（950点満点）とともに、個別学力検査（教科に関する問題又は総合問題又は実技検査又は面接）（学校教員養成課程 400点満点、教育支援専門職養成課程 300点満点）、小論文（学校教員養成課程のみ、100点満点）、出身学校の調査書（10点満点）により評価します。

◎知識・技能

学校教員又は教育支援専門職として求められる基本的な資質・能力と実践の指導力（教育支援専門職では実践力）の習得に必要な確かな基礎学力を有しているかを、大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書で評価します。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、個別学力検査、小論文（学校教員養成課程共通）、調査書で評価します。また、大学入学共通テストでも思考力を評価します。

◎意欲・関心・態度

教育を支える専門職として学校教育に携わる意欲や教育に関する問題意識を小論文（学校教員養成課程共通）及び総合問題（教育支援専門職養成課程）により評価します。さらに、障害のある子どもへの愛情と成長への関心と情熱、創造力・探究心を面接（特別支援教育専攻）で評価します。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を調査書、面接で評価します。

【一般選抜後期日程】

一般選抜における後期日程では、大学入学共通テストの成績（学校教員養成課程 300 点満点、教育支援専門職養成課程 950 点満点）とともに、AP 試験（300 点満点）により評価します。なお、出身学校の調査書、本人記載資料の「教職志望理由書」（学校教員養成課程のみ）は、AP 試験における資料として用います。

◎知識・技能

学校教員又は教育支援専門職として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力（教育支援専門職では実践力）の習得に必要とされる確かな基礎学力を有しているかを、大学入学共通テスト、AP 試験で評価します。その際、調査書を資料として用います。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、AP 試験で評価します。また、大学入学共通テストでも思考力を評価します。その際、調査書を資料として用います。

◎意欲・関心・態度

学校教員又は教育支援専門職として学校教育に携わる意欲のほか、子どもへの愛情と子どもの成長への関心と情熱、創造力・探究心を AP 試験で評価します。その際、調査書と「教職志望理由書」（学校教員養成課程）を資料として用います。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を AP 試験で評価します。その際、調査書を資料として用います。

本学への入学前に学習しておくことが期待される内容

本学では、学校教員や教育支援専門職の養成にあたり幅広い教養と基礎学力等を身に付けていることを求めています。そのため、本学に入学するまでに学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ① 高等学校段階までの教育課程における基礎的・基本的な知識・技能と思考力
- ② 自らが専攻しようとする教科等に関わる基本的内容
- ③ 上記①②を通して、多面的・多角的なものごとをとらえ、論理的に思考・判断できるように幅広く学びを深め、探究する態度

なお、将来、学校教育に教員又は教育支援専門職として携わることを望む者として、高等学校段階での教育課程による学びだけでなく、自ら子どもとの交流経験を求めたり、学校教育及び教育に関わる諸問題への関心を深めたりするための主体的な学びや活動を通して、多様な価値観や考えを持つ人々とコミュニケーションする力や、自らの考えを深めてそれを表現する力を身に付けておくことを望みます。

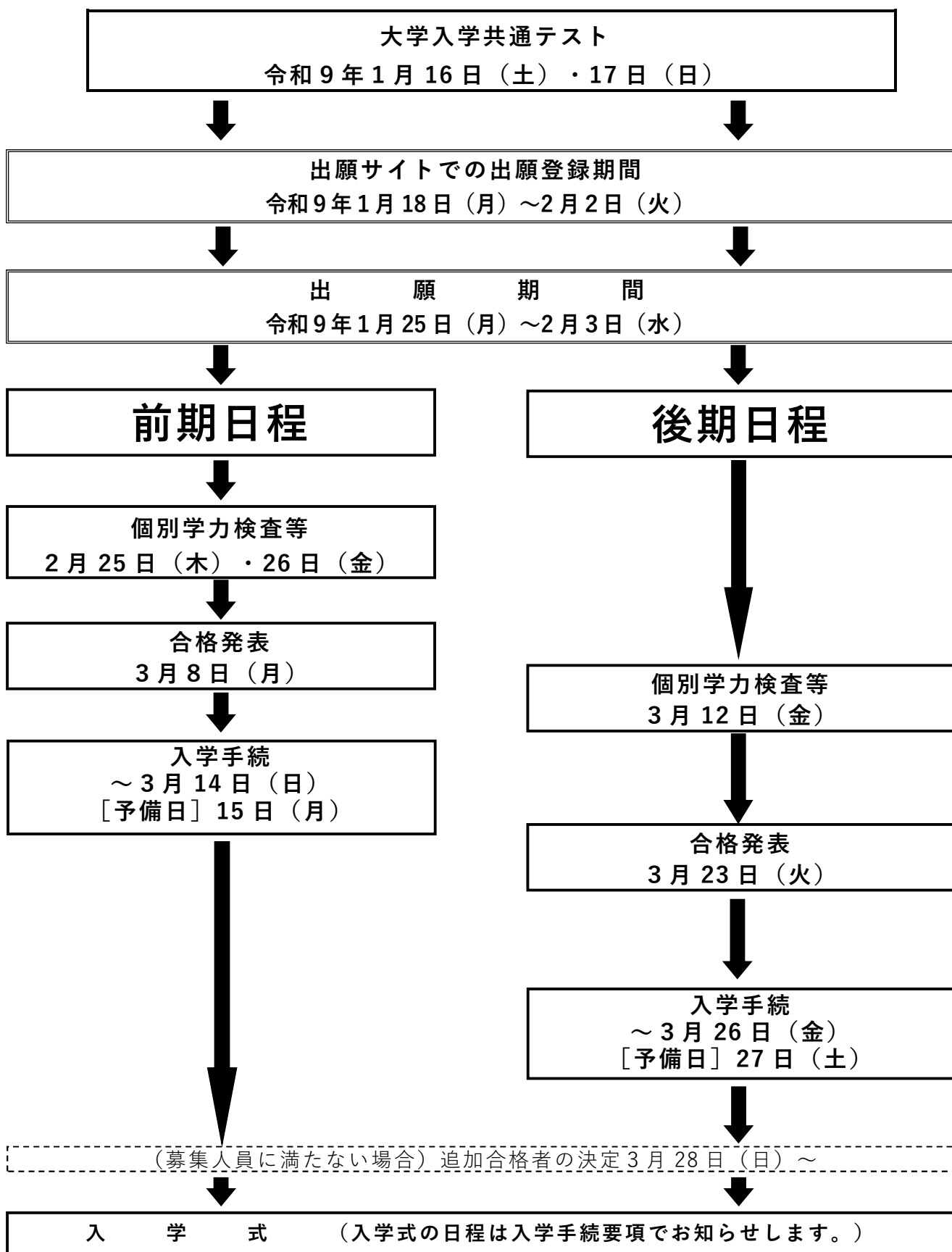
入学者選抜方法と「学力の３要素等」の対応表

○：各入学者選抜において重点的に評価します。 ◆：AP 試験に用います。

入試 区分	入学者選抜方法	「学力の３要素等」			
		知 識 技 能	思 考 力 判 断 力 表 現 力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ姿勢	教職又は 教育支援専門職に 就こうとする意欲
一 般 選 抜	前期 日程	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	
		(実技：幼・音・美・保体)	○	○	
		(面接：日・技・家・特支)	○	○	○
		小 論 文 (学校教員養成課程)		○	○
		総 合 問 題 (教育支援専門職養成課程)	○	○	○
		調 査 書	○	○	○
	後期 日程	大学入学共通テスト	○	○	
		AP 試 験 ※	○	○	○
		調 査 書	◆	◆	◆
		教職志望理由書 (学校教員養成課程)			◆

※ AP 試験：「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです（討論，実技，筆記等を含むことがあります）。

令和9年度 愛知教育大学一般選抜日程の概要



1. 募集人員

募集人員 859名

課程/専攻/専修/コース			入学定員	募集人員	募 集 人 員 （ 内 訳 ）									
					一 般 選 抜		総合型選抜			学校推薦型 選抜				
							前期日程	後期日程	一般受験		帰国生徒	外国人 留学生		
学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		729	30	18	3	2	-	若干名	若干名	7			
	義 務 教 育 専 攻	教 科 指 導 系		30	17	4	2	若干名			7			
				生活・総合専修	10	5	-				2	3		
				ICT活用支援専修	20	14	-				2	4		
				日本語支援専修	23	14	2				2	5		
				国 語 専 修	60	37	4				2	17		
					社会専修	71	39				10	3	19	
					算数・数学専修	76	44				6	2	24	
					理科専修	84	54				4	2	24	
					音楽専修	30	17				4	6	3	
					図画工作・ 美術専修	30	18				3	4	5	
					保健体育専修	60	36				6	9	9	
					ものづくり・ 技術専修	15	9				-	4	2	
				家庭専修	30	18	3				2	7		
				英語専修	16	11	-				2	3		
	高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系		国語・書道専修	10	6	2				-	2		
				地歴・公民専修	9	5	2				-	2		
				数 学 専 修	14	10	2				-	2		
				理 科 専 修	24	15	2				-	7		
				英 語 専 修	17	10	2				-	5		
	特 別 支 援 教 育 専 攻			30	15	6	3	-			若干名	6		
	養 護 教 育 専 攻			40	25	3	2	10						
	小 計			729	437	68	51	若干名			若干名	173		
	養 育 支 援 課 専 門 職 程	心 理 コ ー ス		130	50	30	5	-			若干名	若干名	15	
福 祉 コ ー ス		20	10		4	-	6							
教育ガバナンスコース		60	30		15	-	15							
小 計		130	70		24	-	36							
合 計			859	859	507	92	51	若干名	若干名	209				

(注1)一般選抜の募集人員には、総合型選抜（帰国生徒対象）及び総合型選抜（外国人留学生対象）の「若干名」を含みます。

(注2)「総合型選抜」「学校推薦型選抜」の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

○各専攻・専修・コースが望む学生像

アドミッション・ポリシーをふまえ、各専攻・専修・コースは、次のような学生の入学を望みます。			
学 校 教 員 養 成 課 程	幼児教育専攻		乳幼児を取り巻く諸問題に興味・関心があり、幼児教育・保育に関する専門的知識に関心をもつとともに、子どもに共感し、環境を通した遊びを中心とした保育を構想し、柔軟に展開できる資質・能力として、特に、子ども理解にもとづくコミュニケーション能力や問題解決力、協働や創造の力などを身につけることに意欲的な者を望みます。
	義 務 教 育 専 攻	学校教育科学専修	実践的指導力を有する教員の養成を目的に、教育学、キャリア教育学や教育心理学などの教育諸科学に関する専門的知識に関心をもつとともに、「ものごとを多角的に理解し、多様性を尊重する力」「他者と協働し、課題に取り組む力」「答えのない課題に対しても、情報を収集しながら意欲的に取り組む力」を有する者を望みます。
		生活・総合専修	児童・生徒の興味・関心に目を向け、それらを教材として組み立てるために必要な子ども理解の視点や専門的知識に関心をもつとともに、体験から生まれる学びを価値づけたり、地域の題材から課題を設定し解決をしていく探究のプロセスの構想、そこにもとづく指導計画を立案したりすることに意欲的な者を望みます。
		ICT活用支援専修	ICTやICTを活用した教育に興味関心があり、物事を論理的に考えることができ、ICTを使って問題を解決したり物事を効率的に進めることに意欲をもつとともに、将来、情報モラル育成のための専門的知識やICTを積極的にかつ有効的に教育に活用できる技術を身につけたいと考えており、卒業後は、学校でICTの活用やプログラミングを教えたり、学校全体の情報化に中心的に貢献することを希望している者を望みます。
		日本語支援専修	日本語支援専修は、日本語教育を学ぶだけでなく、日本の義務教育（小中学校）の教員としての専門的な知識・技能を習得することが目的です。言語文化背景が異なる子どもたちをめぐる諸問題に関心があり、その子どもたちを支援するために必要な専門的知識を積極的に得ようとするとともに、特に、子どもの多様性を認める力や問題解決力、協働の力などを身につけることに意欲的な者を望みます。
		教 科 指 導 系	国語科や国語科を核とした関連諸分野、および言語やリテラシーなどに興味関心があり、それらを教えるために求められる専門的知識に関心をもつとともに、特に、ものごとを読み解く力、論理的な思考力や創造力などを身につけ、将来教育現場において、それを生かしていくことに意欲的な者を望みます。
			社会科や社会科を核とした関連諸分野に興味関心があり、それらを教えるために求められる専門的知識に関心をもち、特に、社会的な諸事象を読み解く力、知識と知識を結びつけて新たな知を導き出す力、論理的な思考力や判断力、創造力や探究心を育むことに意欲的であり、かつ多様な価値観を認めて対話や協働を行うことができ、教員として学校教育に携わる強い意欲をもつ者を望みます。
			算数・数学科およびその関連諸学科とそれらの学習を通した児童生徒の知的成長に興味関心がある者を望みます。また、それらの教育に必要な専門的知識に関心をもち、高等学校「数学Ⅲ」の素養を前提として、数量的スキルや数学的な考え方・表現力等を身につけることに意欲的な者を望みます。算数・数学をよりわかりやすく教えたり、そのおもしろさや有用性を伝えられる教員をめざして、努力しようと志す者を望みます。

			理科専修	児童の身のまわりのものや現象に興味関心があり、それらを教材として組み立てるために必要な専門的知識に関心をもつとともに、特に、自然科学に関する客観的思考力や分析的思考力、合理的にものごとを説明する力などを身につけることに意欲的な者を望みます。また、自然への敬愛や科学技術の素晴らしさを具体的に分かりやすく教えたり、その意義や有用性を伝えたりできる教員をめざして、努力しようと志している者を望みます。
			音楽専修	児童生徒をとりまく音や音楽、および音楽表現に興味関心を持ち、本学入学以前には、基礎的な音楽技能を身につけ、さらに教科書に記載された基礎的な音楽理論や音楽史に関する事項を学習しておくことを期待します。入学後は、音楽に関する創造力と構成力、答えのない問題に解を見出していく力、および音楽表現に必要な技能などを身につけたいと考える者で、将来、教育現場においてそれらを生かしていこうとする強い意志をもつ者を望みます。
			図画工作・美術専修	美術鑑賞や制作活動などに興味関心を持ち、本学入学以前に観察力や基礎的な描写力などを十分にもっていることを期待します。入学後は、美術に関する創造力と構想力、表現に必要な技能などを身につけることに意欲的で、図画工作・美術教育を通して感性や想像力を育み、生活や社会の中の美術や文化と豊かに関わる子どもの育成に意欲のある者を望みます。
			保健体育専修	スポーツに親しみを持ち、スポーツ実践を介した豊かな経験を有し、かつ健康に関する内容に興味関心がある者を望みます。また、人と広く交流し、コミュニケーションをとることができる資質や能力を有し、子どもに愛情をもって寄り添い、支え続け、子どもの成長にかかわる教員になろうとする強い意欲をもって、保健体育に関する学びを深め、探究しようとする者を望みます。
			ものづくり・技術専修	ものづくりが好きで、科学技術や技術教育に関わる諸問題などに興味関心を持ち、科学技術に関する高校までの基礎的な数理的知識をもって受験することを期待します。入学後は、幅広い工学（木工・金工・電気・機械・情報）および農学の知識と技能を身につけて、将来教育現場において、これらの能力を生かそうとする者を望みます。
			家庭専修	生活に関わる諸問題などに興味関心があり、それらを教材として組み立てるために必要な専門的知識に関心をもつとともに、特に、人間の生活とその教育について深く洞察する力、客観的思考力や分析的思考力、合理的にものごとを説明する力などを身につけ、将来教員としてそれらを生かしていこうとする強い意志と意欲をもつ者を望みます。
			英語専修	英語科や英語科を核とした関連諸分野とそれらの学習を通じた児童生徒の知的成長に興味関心があり、学校現場での教育に携わるために求められる専門的および実践的知識に関心をもつとともに、特に、論理的な思考力、想像力や英語でのコミュニケーション能力などを身につけることに意欲的な者を望みます。
	高等学校教育専攻	教科学習開発系	国語・書道専修	国語科や国語科を核とした関連諸分野、および言語やリテラシーなどに興味関心があり、それらを教えるために求められる専門的知識に関心をもつとともに、特に、ものごとを読み解く力、論理的な思考力や創造力などを身につけ、将来教育現場において、それを生かしていくことに意欲的な者を望みます。また、専門分野を学問ととらえ、高等学校教員にふさわしい学びを深めることに強い意欲をもつ者を望みます。
			地歴・公民専修	地歴科や公民科を核とした関連諸分野に深い関心を持ち、特に、資料や情報の読解力や分析力、知識と知識を結びつけて新たな知を導き出す力、論理的な思考力や判断力、創造力や探究心を身につけることに意欲的であり、かつ多様な価値観を認めて対話や協働を行うことができ、教員として学校教育に携わる強い意欲をもつ者を望みます。また、専門分野を学問ととらえ、高等学校教員にふさわしい学びを深めることに強い意欲をもつ者を望みます。

		数学専修	数学や数理科学全般、さらには、それらの学習を通じた生徒の知的成長に興味関心がある者を望みます。また、それらの教育に必要な専門的知識に関心を持ち、高等学校「数学Ⅲ」の素養を前提として、数量的スキルや数学的な思考力・表現力等の数理リテラシーを身につけることに意欲的な者を望みます。また、専門分野を学問ととらえ、高等学校教員にふさわしい学びを深めることに強い意欲をもつ者を望みます。
		理科専修	理科や理科を核とした関連諸分野に興味関心があり、それらを教材として組み立てるために必要な専門的知識に関心をもつとともに、特に、自然科学に関する客観的思考力や分析的思考力、合理的なものごとを説明する力などを身につけることに意欲的な者を望みます。また、専門分野を学問ととらえ、高等学校教員にふさわしい学びを深めることに強い意欲をもつ者を望みます。
		英語専修	英語科や英語科を核とした関連諸分野とそれらの学習を通じた生徒の知的成長に興味関心があり、学校現場での教育に携わるために求められる専門的および実践的知識に関心をもつとともに、特に、論理的な思考力、想像力や英語でのコミュニケーション能力などを身につけることに意欲的な者を望みます。また、専門分野を学問ととらえ、高等学校教員にふさわしい学びを深めることに強い意欲をもつ者を望みます。
	特別支援教育専攻		視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱・発達障害など、さまざまな障害のある子どもの教育について幅広い専門性を持ち、実践的指導力を身につけた教員をめざす者を望みます。そのために、障害のある子どもの実態を客観的にとらえ、積極的に働きかける力があり、他の教員たちと協働しながら、特別支援教育の諸課題に対して問題意識を高め、みずから考え工夫し解決していく強い意志と意欲をもつ者を望みます。
	養護教育専攻		学校の保健管理や保健教育、子どものからだところの健康問題に興味関心があり、それらの教育に携わるために求められる専門的知識に関心をもつ者を望みます。特に、専門科目を学ぶために必要な理数系科目を深く洞察する科学的探究心を育み、分析的思考力やコミュニケーション能力などを身につけることに意欲的な者を望みます。
教育支援専門職養成課程	心理コース		子どもの心や行動のプロセスを理解し、子どもの健全な発達を支援し、家庭・学校・地域と連携し、子どもの安全な生活を支援する、心理学の基礎知識に加え、心理臨床やカウンセリングの技能を身につけた、公認心理師等の心理の専門職の養成をめざしています。そのために、教育・心理学に興味・関心を持ち、スクールカウンセラー等の教育支援者として活躍したいという強い意志と意欲をもつ者を望みます。
	福祉コース		子どもやその家庭をとりまくさまざまな課題に対する相談援助・生活支援を担う高度な知識・技術を身につけた、スクールソーシャルワーカーをはじめとする福祉の専門職の養成をめざしています。そのために、教育・福祉に興味・関心を持ち、学校や地域と連携しながら子どもの健やかな未来を支援する教育支援者、福祉専門職として活躍したいという強い意志と意欲をもつ者を望みます。
	教育ガバナンスコース		学校をはじめとする教育事務の調整、戦略的企画の立案、管理事務に対応できる資質・能力を備え、学校や教育にかかわる業務を専門的見地から支援し、情報活用能力や多文化への理解力を身につけた、学校や教育機関で活躍できる教育事務職員の養成をめざしています。そのために、教育・法律・行政・情報・多文化理解に興味・関心を持ち、教育支援者として活躍したいという強い意志と意欲をもつ者を望みます。

2. 出願資格

本学の一般選抜に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者で、令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目（前期日程16ページ及び後期日程26ページ「大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」参照）を受験した者としてします。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者等、通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和9年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
これらの者は、次のとおりです。
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

〔注〕 上記出願資格3のカにより出願する者は、次のとおり申請してください。

(1) 申請期間

令和9年1月18日(月) から1月20日(水) 17時までに入試課に必着
(ただし、大学入学共通テストを受験し、本学を志望する者に限る。)

(2) 申請方法

(ア) 申請書類

- (1) 入学資格（受験資格）の審査申請書
- (2) 教育施設の卒業証明書又は卒業見込み証明書（中途退学者は除く。）
- (3) 高等学校の在学期間におけるすべての成績証明書（中途退学者のみ。）
- (4) 実務経験の期間及び内容を証明できる書類
- (5) 取得済みの免許状・資格等の写（申請時は、原本の提示を求める。）
- (6) 教育施設の教育課程がわかる書類（学校案内及び履修手引等）
- (7) 科目等履修生の在学（在籍）証明書及び単位修得証明書

(イ) 申請書類提出先

申請者は、(ア)申請書類一式を申請期間の締切日までに、返信用封筒（長形3号）に460円分の切手を貼り受信者の郵便番号、住所、氏名を明記したものを同封の上、持参又は郵送にて提出してください。郵便の場合は「簡易書留郵便」にて、下記あて名を明記した封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書し、提出してください。

なお、提出された書類は、一切返却しません。

（あて名）〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 愛知教育大学 入試課

(3) 審査の結果

審査の結果について、一般選抜出願時までには通知します。

(4) その他

入学資格（受験資格）審査申請書及び申請方法等について不明な点がある場合は、本学入試課（0566-26-2202）に問い合わせてください。

3. 出願期間

令和9年1月25日（月） から 2月3日（水）17時まで

出願書類の提出は郵送（簡易書留速達）に限ります。2月3日（水）17時までに本学入試課に必着となるよう送付すること。出願期間を過ぎた場合には受理しませんので、郵便事情を考慮し、早めに郵送してください。ただし、2月2日（火）以前の郵便局受付印がある「簡易書留速達」に限り、出願期間後に到着したものでも受理します。

4. 出願方法

本学の前期日程と後期日程の併願を認めます。

なお、本学の前期日程に出願する者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程に出願することはできません。また、本学の後期日程に出願する者は、他の国公立大学・学部の後期日程に出願することはできません。

本学及び他大学の前期日程に合格し、入学手続を行った者で、後期日程に出願済の者がこれを受験してもその合格者とはなりません。

当初合格者で入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格を行うことがあります。また、追加合格を行っても、なお入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、欠員補充のため第2次募集を行うことがあります。

5. 出願書類等

下記のア～オの書類を出願期間内に提出してください。受理した出願書類は返還しません。

ア. 出願サイトから印刷し、提出するもの（必ずA4サイズでカラー印刷）

提出書類等		摘要
1	入学志願票	出願内容等に間違いがないか確認し、出願サイト登録後に カラー印刷 してください。 （注）出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしの顔写真データを用意し、出願サイトからアップロードしてください。
2	宛名シート 及び 出願書類 チェックリスト	出願封筒（角形2号）用に貼り付ける宛名シート及び出願書類チェックリストを出願サイトからカラー印刷し、封筒に貼り付けてください。 ※ 本学の「 <u>前期日程</u> 」と「 <u>後期日程</u> 」を 併願する場合 は、それぞれの出願書類等を 別々の封筒 に封入し、郵送してください。

イ. 所属する高等学校が準備する書類

提出書類等		摘要
3	調査書 （文部科学省所定様式）	出身学校が作成し、厳封されたもの。 なお、指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の場合や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書等をもって調査書に代えることができます。 これらの証明書等が提出できない場合は、卒業証明書に加えて学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。

ウ. 後期日程志願者（心理コース、福祉コース、教育ガバナンスコース以外の志願者全員）が提出する書類

本学所定の様式（入試情報サイトに掲載※）で印刷し、作成する書類（必ずA4サイズで印刷）

※URL：<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/faculty/info/general/>からダウンロードした本学所定の用紙に志願者本人が記入し、本人が提出。

提 出 書 類 等		摘 要
4	教 職 志 望 理 由 書	教職を目指す理由について、 <u>600字以内</u> で自筆により記入してください。 <u>（注）志望理由については、入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）を参照し、皆さん自身の考えで作成してください。</u>

エ. 音楽専修及び保健体育専修志願者が提出する書類

本学所定の様式（入試情報サイトに掲載※）で印刷し、作成する書類（必ずA4サイズで印刷）

※URL：<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/faculty/info/general/>からダウンロードした本学所定の用紙に5は志願者本人が、6は医療機関が記入し、本人が提出。

該 当 者	提 出 書 類 等	摘 要
5 <u>音楽専修を志願する者</u>	音 楽 実 技 内 容 届 （前期日程 志願者） 音楽 自己PR・演奏曲目届 （後期日程 志願者）	（本学所定様式） 受験する選択内容を記入し、提出してください。 注）前期日程 21 ページ及び後期日程 32 ページ音楽実技の*1を参照のこと。音楽実技は楽譜添付。
6 <u>保健体育専修を志願する者</u>	保 健 体 育 志 願 者 健 康 診 断 書 「負荷心電図の所見」	（本学所定様式） 出願前3か月以内に作成したもので、医師が診断・証明したものを提出してください。（注）前期日程 22 ページ及び後期日程 32 ページ体育実技の*3を参照のこと。

オ. 該当者のみが提出する書類

本学所定の様式（入試情報サイトに掲載※）で印刷し、作成する書類（必ずA4サイズで印刷）

※URL：<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/faculty/info/general/>からダウンロードした本学所定の用紙に7は志願者本人が記入し、提出。8は文部科学省、各学校から、9は各高等専門学校から入手し、提出。

該 当 者	提 出 書 類 等	摘 要
7 <u>調査書を提出できない者</u>	活 動 報 告 書	（本学所定様式） 高等学校在籍後5年以上経過しているなどにより、調査書が提出できない場合は、中学校以降の生活において、どのような学習や活動を行ってきたかを記入してください。
8 <u>高等学校卒業程度認定試験に合格した者</u> <u>高等学校卒業程度認定試験に合格し、試験で受験を免除された科目がある者</u>	成 績 証 明 書 （ 認 定 試 験 ）	（文部科学省所定様式） 厳封されたものを提出してください。
	単 位 修 得 証 明 書	（文部科学省所定様式） 受験科目免除申請に提出した証明書を入手し、厳封されたものを提出してください。
	成 績 証 明 書 （ 高 等 学 校 ）	（各学校所定様式） 在籍時の成績証明書を入手し、厳封されたものを提出してください。なお、入手できない者は在籍期間を証明する書類を代わりに提出して下さい。
9 <u>高等専門学校の3年次を修了及び修了見込みの者</u>	成 績 証 明 書	（各高等専門学校所定様式） 3年次までの成績（見込みを含む）を証明するものを入手し、厳封されたものを提出してください。

6. 出願手続

本学は出願システム Post@net（ポスタネット）を利用しています。

出願手続は出願登録期間及び出願期間に①出願登録、②検定料の支払い、③出願書類を郵送し、本学に到着することによって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）

【出願サイト登録及び入学検定料支払期間】は以下のとおりです。（出願期間前から出願情報の登録及び検定料の支払いは可能です。）

【出願サイト登録期間】	令和9年1月18日（月）9時 から 2月2日（火）17時00分まで
【入学検定料支払い期間】	令和9年1月18日（月）9時 から 2月2日（火）23時59分まで

出願の流れ

1. 事前準備

学生募集要項を確認し、調査書、証明写真データ等の必要書類を準備してください。

2. アカウント作成

出願サイトでの登録には Post@net でのアカウント登録が必要です。

画面の手順に従い、必要事項を入力して登録を行います。Post@net へのリンクは、本学入試情報サイト (<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/faculty/info/>) に掲載しています。

3. 出願サイト登録

トップページの「学校一覧」から「愛知教育大学」を検索してください。

「【初回】出願」ボタンをクリック後、手順や留意事項を確認し、画面に従って必要事項を入力してください。

4. 検定料の支払い

検定料の支払い方法を選択し、支払い期限までに入学検定料 17,000 円（別途、支払手数料がかかります。）を支払います。

入学検定料の支払いは下記のいずれかの方法で行ってください。

①クレジットカード ②コンビニエンスストア ③金融機関 ATM（ペイジー）

支払い方法の選択後に表示された支払い情報は、支払いの際に必要な番号です。必ず画面を印刷、又はメモしてください。なお、検定料の支払い後は、登録内容の変更はできませんので、注意してください。

5. 入学志願票と宛名シートの印刷

検定料の支払い後に届く「インターネット出願 支払完了」のメールに記載の URL、又は出願サイト内「出願内容一覧」の「出願内容の確認」から、入学志願票と宛名シート及びチェックリストがダウンロードできるようになります。

6. 必要書類の郵送

宛名シート及びチェックリストをカラー印刷してください。出願書類が全て揃っているか、チェックリストにて確認してください。市販の角形2号封筒の表面に宛名シート、裏面にチェックリストを貼り付けてください。必要書類一式を封入し、**簡易書留速達**で郵送してください。出願書類等の提出は郵送に限ります。

「出願内容一覧」で確認できる証明写真に「承認待ち」と表示される場合があります。出願書類の送付にあたり、証明写真の「承認」をお待ちいただく必要はありません。準備が整い次第、出願書類を郵送してください。

一つの封筒には、試験日程毎に1名分のみ封入し、2名分以上を封入しないでください。

また、学校単位で一括郵送もしないでください。

なお、本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願する場合は、それぞれの出願書類等を宛名ラベルを貼付した角形2号の封筒に別々に封入して郵送してください。

■出願サイトに関する問い合わせ先（開設期間：出願サイト登録期間中の平日 9：00～17：00）

出願サポート窓口 TEL 075-341-8670

■入学試験に関する問い合わせ

愛知教育大学入試課学部入試係 TEL 0566-26-2202

7. 出願にあたっての留意事項

ア. 他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜又は総合型選抜の合格者は、本学の一般選抜を受験しても入学の許可は得られません。ただし、当該学校推薦型選抜又は総合型選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除きます。

イ. 高等学校卒業程度認定試験合格者は、その成績証明書をもって調査書に代えることができます。

なお、高等学校卒業程度認定試験において、受験を免除された科目がある場合は、当該免除申請時に提出した証明書類を併せて提出してください。

また、高等専門学校の3年次を修了した者の場合は、3年次までの単位修得状況（見込みを含む。）を証明するものを提出してください。

ウ. 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。

エ. 出願書類等のうち、一つでも不備がある場合は願書を受理しないので、郵送する前に、すべての書類等が整っているか必ず確認してください。

オ. 受験に関する問い合わせ（申し出）は、42 ページに記載の問い合わせ先に志願者本人が行ってください。

カ. 入学検定料の支払い後は、志願内容の変更はできません。

また、払い込まれた検定料は次の場合を除き返還しません。

- ① 出願書類を提出しなかった場合（返還額：振込手数料を差引いた額）
- ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合（返還額：振込手数料を差引いた額）
- ③ 出願書類等に不備があり、受理されなかった場合（返還額：振込手数料を差引いた額）
- ④ 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格であることが判明した場合（返還額：13,000 円）

* 検定料の返還請求方法

志願者の申し出により返還しますので、次の（ア）、（イ）の書類を郵送してください。

（令和9年2月19日（金）まで）

（ア）入学検定料の支払いを証明する書類（領収書等）

（イ）「入学検定料返還請求書」（便せん等に次の1～7を明記してください。）

- 1 返還請求の理由
- 2 試験区分（前期日程、後期日程）
- 3 氏名（フリガナ）
- 4 現住所
- 5 連絡先電話番号
- 6 返還請求額
- 7 返還金振込先
 - 1)金融機関名（可能な限り郵便局・ゆうちょ銀行以外の金融機関）
 - 2)支店名
 - 3)預金種別（当座・普通）
 - 4)口座番号
 - 5)口座名義人（フリガナ）
 - 6)口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

郵送先 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 愛知教育大学入試課 TEL0566-26-2202

返還時期は、令和9年4月以降（請求時期により異なります。）を予定しております。

8. 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者もしくは不安を感じる志願者は、相談締切日まで必ず本学と相談してください。

必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

相談内容によっては、対応に時間を要することもありますので出願前の早い時期に申し出てください。

なお、この事前相談により、合否判定の際に不利にはなりません。

1)相談締切日 令和8年12月4日(金)

2)相談申込み方法

「入学試験受験上の配慮申請書」により申込みしてください。

(本学指定様式によるものとします。様式については、下記問い合わせ先に連絡の上、請求してください。)

3)提出書類

(1)入学試験受験上の配慮申請書(本学指定様式)

(2)医師の診断書(コピー可)

(3)大学入学共通テストにおける「受験上の配慮事項決定通知書」(写)※該当者のみ

4)問い合わせ先

愛知教育大学入試課 TEL 0566-26-2202

9. 受験票及び受験案内のダウンロード、印刷

前期日程の受験票及び受験案内は、令和9年2月18日(木)頃からダウンロード及び印刷が可能となります。インターネット出願サイトの申込確認から受験票をダウンロード及びA4サイズでカラー印刷し、試験当日に持参してください。

なお、個別学力検査当日に「愛知教育大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」の二つを必ず持参してください。

また、受験上の注意事項(集合時間や場所等)に関する「受験案内」を受験票に記載の二次元コード又はURLから必ず確認してください。

なお、後期日程の受験票及び受験案内については、令和9年3月5日(金)以降にダウンロード及びA4サイズでカラー印刷して内容を確認してください。

10. 前 期 日 程

(1). 入学者選抜方法

- 1) 入学者の選抜は、令和9年度大学入学共通テスト、本学の行う個別学力検査等及び出身高等学校もしくは中等教育学校の調査書を総合して行います。なお、2段階選抜は実施しません。
- 2) 1) の配点は10. 配点（24 ページ）のとおりとし、その合計を総点とします。
- 3) 個別学力検査等は、調査書を除いた配点合計の 30%を最低基準点とし、これ以上の得点の者を合否判定の対象とするものとします。なお、総点及び大学入学共通テストの最低基準点は特に定めません。
- 4) 3) で不合格となった者を除き、各専攻、専修及びコース毎に第1志望の総点の高得点順位の者から合格者とします。ただし、複数の志望を認める専攻、専修にあっては、選択した志望（第1志望、第2志望、第3志望）にかかわらず、同一の選抜基準で合格者を決定します。

(2). 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

本学に出願できる者は、令和9年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、次の教科・科目を受験した者に限ります。なお、志願する専攻、専修及びコースによって受験を要する教科・科目が異なるので十分注意してください。

課程・専攻・専修・コース	教科・科目名	
学校教員養成課程 義務教育専攻 日本語支援専修 国語専修 社会専修 英語専修 高等学校教育専攻 国語・書道専修 地歴・公民専修 英語専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 2 [18 ページ＜理科の選択方法について＞参照] から 1 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ [6 教科 8 科目]
学校教員養成課程 義務教育専攻 ICT 活用支援専修 算数・数学専修 理科専修 ものづくり・技術専修 高等学校教育専攻 数学専修 理科専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 1 [18 ページ＜理科の選択方法について＞参照] から 2 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ [6 教科 8 科目]
学校教員養成課程 義務教育専攻 音楽専修 図画工作・美術専修 保健体育専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 1 [18 ページ＜理科の選択方法について＞参照] から 1 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ [6 教科 7 科目]
学校教員養成課程 幼児教育専攻 義務教育専攻 学校教育科学専修 生活・総合専修 家庭専修 特別支援教育専攻 養護教育専攻 教育支援専門職養成課程 心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 2 教科 [18 ページ＜理科の選択方法について＞参照] から 3 科目 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ [6 教科 8 科目]

<大学入学共通テストの利用教科・科目について>

1) 教科・科目名は次のように略しています。

国語→「国」，地理歴史→「地歴」

「地理総合，地理探究」→「地総，地探」，「歴史総合，日本史探究」→「歴総，日探」，「歴史総合，世界史探究」→「歴総，世探」，「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」，「公共，倫理」→「公，倫」，「公共，政治・経済」→「公，政・経」

英語→「英」，ドイツ語→「独」，フランス語→「仏」，中国語→「中」，韓国語→「韓」

「数学Ⅰ」，「数学A」→「数Ⅰ」，「数A」，「数学Ⅱ」，「数学B」，「数学C」→「数Ⅱ」，「数B」，「数C」

2) 地理歴史（以下「地歴」という。）及び公民については，合わせて1教科とします。地歴及び公民において，2科目受験する場合，選択できない組み合わせがあります（18ページ参照）。

「地理総合／歴史総合／公共」科目については，2出題範囲を選択解答します。

3) 理科については，基礎を付していない科目は1つで1科目としますが，基礎を付した科目は4つの出題範囲から2つを選択して1科目とします。

「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」科目については，2出題範囲を選択解答します。

4) 指定した教科・科目数を超えて受験した場合の取り扱いについては，以下のとおりとします。

なお，「地歴・公民」及び「理科」を2科目受験する場合，前半に解答した科目を「第1解答科目」，後半に解答した科目を「第2解答科目」とします。

①「地歴・公民」から1科目選択となっている場合は，「地歴・公民」の「第1解答科目」の成績を用います。

②「理科」から1科目選択となっている場合は，「理科」の「第1解答科目」の成績を用います。

③「地歴・公民」，「理科」から2教科3科目選択となっている場合は，それぞれ「第1解答科目」と，いずれか高得点の「第2解答科目」の成績を用います。

5) 外国語の「英語」にはリスニングを含みます（リスニング免除者は除く）。

6) 大学入学共通テストの外国語の科目英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については，リーディング（160点満点），リスニング（40点満点）に換算して200点満点とします。

なお，障害等により共通テストの英語におけるリスニングを免除された志願者の試験結果については，リーディングの成績を200点満点に換算します。

7) 情報については，100点満点のものを50点満点に換算します。

<地歴・公民の選択方法について>

教科	科目	地理歴史/公民の科目の選択方法
地理歴史/公民	(a) 「地理総合／歴史総合／公共」	左記科目の6科目のうちから最大2科目を選択し、解答します。 (a)：必修科目を組み合わせた出題科目 (b)：必修科目と選択科目を組み合わせた出題科目
	(b) 「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」 「公共、政治・経済」	・(a)の「地理総合／歴史総合／公共」は、「地理総合」、「歴史総合」、及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。 ・2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできません。 <u>(b)のうち2科目を選択する場合</u> 「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せを選択することができません。 <u>(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合</u> (b)については、(a)で選択解答したものと同一名称を含む科目を選択することはできません。(注1)

(注1) 地理歴史及び公民で2科目を選択する受験者が、(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合において選択可能な組合せは以下のとおりとなります。

		(a)		
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	「地理総合、地理探究」	×	×	○
	「歴史総合、日本史探究」	×	○	×
	「歴史総合、世界史探究」	×	○	×
	「公共、倫理」	○	×	×
	「公共、政治・経済」	○	×	×

○：選択可能 ×：選択不可

- ・(b)のうちから「地理総合、地理探究」を選択する場合、(a)では「歴史総合」及び「公共」の組合せ。
- ・(b)のうちから「歴史総合、日本史探究」又は「歴史総合、世界史探究」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「公共」の組合せ。
- ・(b)のうちから「公共、倫理」又は「公共、政治・経済」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ。

<理科の選択方法について>

教科		課程	専攻・専修・コース	理科の科目の選択方法
理 科	「物理基礎／ 化学基礎／ 生物基礎／ 地学基礎」 「物 理」 「化 学」 「生 物」 「地 学」	学校教員養成課程	ICT活用支援専修 算数・数学専修（義務教育）、数学専修（高等学校教育） 理科専修（義務教育）、理科専修（高等学校教育） ものづくり・技術専修	理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。
			日本語支援専修 国語専修（義務教育）、国語・書道専修（高等学校教育） 社会専修（義務教育）、地歴・公民専修（高等学校教育） 音楽専修 図画工作・美術専修 保健体育専修 英語専修（義務教育）、英語専修（高等学校教育）	理科の科目欄の5つから1つを選択する。
			幼児教育専攻 学校教育科学専修 生活・総合専修 家庭専修 特別支援教育専攻 養護教育専攻	・「地歴・公民」1科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。 ・「地歴・公民」2科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから1つを選択する。
		教育支援専門職養成課程	心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	

※1 共通テスト利用教科・科目のうち「地歴・公民」、「理科」の2教科からの選択利用となっている専攻、専修、コースは、「地歴・公民」から1科目選択の場合と「地歴・公民」から2科目選択の場合の選択方法に区分します。

※2 理科については、基礎を付していない科目は1つで1科目としますが、基礎を付した科目は4つの出題範囲から2つを選択して1科目とします。

※3 指定した教科・科目数を超えて受験した場合の取り扱いについては、以下のとおりとします。

なお、「地歴・公民」及び「理科」を2科目受験する場合、前半に解答した科目を「第1解答科目」、後半に解答した科目を「第2解答科目」とします。

○「地歴・公民」から1科目選択となっている場合は、「地歴・公民」の「第1解答科目」の成績を用います。

○「理科」から1科目選択となっている場合は、「理科」の「第1解答科目」の成績を用います。

○「地歴・公民」、「理科」から2教科3科目選択となっている場合は、それぞれ「第1解答科目」と、いずれか高得点の「第2解答科目」の成績を用います。

(3). 試験期日・試験場所

試験当日は、令和9年度大学入学共通テスト受験票及び本学の行う一般選抜（前期日程）の受験票の両方を必ず持参してください。

選 抜 日 程	試 験 期 日	試 験 場 所
前 期 日 程	令和9年2月25日(木)・26日(金)	愛知教育大学

(4). 試験時間割

日時等 課程・専攻 ・専修・コース			2月25日(木)				2月26日(金)		
			1限		2限				
			教科・科目	時 間	教科・科目	時 間	教科・科目	時 間	
学 校 教 育 専 攻 系 指 導 系	幼 児 教 育 専 攻		小論文	9:30 ～ 11:00	実 技	12:30 ～ 17:00			
	義 務 教 育 科 指 導 系	学校教育科学専修	小論文	9:30 ～ 11:00	総合問題	12:30 ～ 14:30			
		生活・総合専修	小論文	9:30 ～ 11:00	総合問題	12:30 ～ 14:00			
		ICT活用支援専修	小論文	9:30 ～ 11:00	数 学	12:30 ～ 14:30			
		日本語支援専修	小論文	9:30 ～ 11:00			面 接	9:30 ～ 17:00	
		教 育 科 指 導 系	国 語 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	国 語	12:30 ～ 14:30		
			社 会 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	地歴公民	12:30 ～ 14:00		
			算数・数学専修	小論文	9:30 ～ 11:00	数 学	12:30 ～ 14:30		
			理 科 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	理 科	12:30 ～ 14:30		
			音 楽 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	実 技	12:30 ～ 17:00	実 技	10:00 ～ 17:00
			図画工作・ 美術専修	小論文	9:30 ～ 11:00	実 技	12:30 ～ 14:30		
			保健体育専修	小論文	9:30 ～ 11:00	実 技	12:30 ～ 17:00	実 技	9:00 ～ 15:00
			ものづくり・ 技術専修	小論文	9:30 ～ 11:00	面 接	12:30 ～ 17:00		
			家 庭 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00			面 接	9:30 ～ 17:00
			英 語 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	外国語	12:30 ～ 14:30		
	高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系	国語・書道専修	小論文	9:30 ～ 11:00	国 語	12:30 ～ 14:30		
			地 歴 ・ 公 民 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	地歴公民	12:30 ～ 14:00		
			数 学 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	数 学	12:30 ～ 14:30		
			理 科 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	理 科	12:30 ～ 14:30		
			英 語 専 修	小論文	9:30 ～ 11:00	外国語	12:30 ～ 14:30		
	特 別 支 援 教 育 専 攻		小論文	9:30 ～ 11:00			面 接	9:30 ～ 17:00	
	養 護 教 育 専 攻		小論文	9:30 ～ 11:00	総合問題	12:30 ～ 14:30			
養 成 課 程	教 育 支 援 専 門 職	心 理 コ ー ス	総合問題	9:30 ～ 11:00					
		福 祉 コ ー ス	総合問題	9:30 ～ 11:00					
		教育ガバナンスコース	総合問題	9:30 ～ 11:00					

(5). 試験実施教科・科目

日程	出題教科・科目等		国語		地理歴史公民				数 学					理 科				外 国 語				実 技	総 合 問 題	小 論 文	面 接	合 計						
			現代の国語	言語文化	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B	数学C	物理基礎、物理	化学基礎、化学	生物基礎、生物						地学基礎、地学	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ
前期 教育課程	学校教育員養成課程	幼児教育専攻	出題教科																				◎		◎		2					
			受験教科数																				1		1		2					
		学校教育科学専修	出題教科																					◎	◎		2					
			受験教科数																					1	1		2					
		生活・総合専修	出題教科																					◎	◎		2					
			受験教科数																					1	1		2					
		ICT活用支援専修	出題教科												◎										◎		2					
			受験教科数												1										1		2					
		日本語支援専修	出題教科																						◎	◎	2					
			受験教科数																						1	1	2					
		国語専修	出題教科	◎																				◎		2						
			受験教科数	1																					1		2					
		社会専修	出題教科				○	○	○	○	○													◎		2						
			受験教科数				1																	1		2						
		算数・数学専修	出題教科													◎										◎		2				
			受験教科数													1										1		2				
		理科専修	出題教科																	○	○	○	○					◎		2		
			受験教科数																	1								1		2		
		音楽専修	出題教科																						◎		◎		2			
			受験教科数																						1		1		2			
		図画工作・美術専修	出題教科																						◎		◎		2			
			受験教科数																						1		1		2			
		保健体育専修	出題教科																						◎		◎		2			
			受験教科数																						1		1		2			
		ものづくり・技術専修	出題教科																							◎	◎		2			
			受験教科数																							1	1		2			
		家庭専修	出題教科																							◎	◎		2			
			受験教科数																							1	1		2			
		英語専修	出題教科																						◎				2			
			受験教科数																						1				2			
		国語・書道専修	出題教科	◎																					◎		2					
			受験教科数	1																					1		2					
		地歴・公民専修	出題教科				○	○	○	○	○													◎		2						
			受験教科数				1																	1		2						
		数学専修	出題教科													◎										◎		2				
			受験教科数													1										1		2				
		理科専修	出題教科																	○	○	○	○					◎		2		
			受験教科数																	1								1		2		
		英語専修	出題教科																						◎				2			
			受験教科数																						1				2			
		特別支援教育専攻	出題教科																							◎	◎		2			
			受験教科数																							1	1		2			
		養護教育専攻	出題教科																						◎	◎		2				
			受験教科数																						1	1		2				
	教育支援専門職業養成課程	心理コース	出題教科																						◎			1				
			受験教科数																						1			1				
		福祉コース	出題教科																							◎		1				
			受験教科数																							1		1				
		教育ガバナンスコース	出題教科																							◎		1				
			受験教科数																									1				
摘要	1. 表中の◎印は必須科目、○は選択科目を示します。 2. 「数学A」については、「場合の数と確率」、「図形の性質」を出題範囲とします。「数学B」については、「数列」を出題範囲とします。 「数学C」については、「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。 ただし、整数の性質に関しては、小学校の算数と中学校の数学で学んだ知識を前提として問うこともあります。																															

(6). 実技検査

※下記の内容以外は発表しません。

専攻・専修	内 容
幼児教育専攻	以下の試験により、表現力、発想力、創作力などを総合的にみます。 次のa～cを全て受験してください。 a 造形表現：与えられた用具（道具や材料）を用いて平面作品を制作してください。 【備考】使用する用具はすべて本学で用意します。 持参する用具はなく、本学で配布する用具以外のものは使用できません。 b 身体表現：与えられたテーマをもとに、一分間程度、動きで表現してください。 【備考】動きやすい服装を準備してください。 c 歌唱表現：次の曲から一曲を選択し、歌ってください。 【備考】無伴奏。楽譜を見ても良い。一番のみ。 なお、身振り等は不要です。 1. 思い出のアルバム 増子とし 作詞／本多鉄磨 作曲 2. アンパンマンのマーチ やなせたかし 作詞／三木たかし 作曲 3. およげ！たいやきくん 高田ひろお 作詞／佐瀬寿一 作曲
音楽専修	音楽の基本的な能力（技術および表現力）を総合的にみます。 次のA.Bのいずれかを一つ選択し、Ⅰ（主）.Ⅱ（副）ともに受験してください。 A. ピアノを主とする者 Ⅰ.ピアノ実技…任意の作曲家の作品の中から一曲又は一つの楽章を演奏してください。 （繰り返しは無し） Ⅱ.声楽実技…次の二曲の中から当日指定された曲を歌ってください。 1. Se tu della mia morte (Scarlatti, A) 2. Già il sole dal Gange (Scarlatti, A) B. 声楽を主とする者 Ⅰ.声楽実技…次の作曲家の作品より自由に選曲して一曲歌ってください。 1.Bellini（ベッリーニ） 2.Donaudy（ドナウディ） 3.Tosti（トスティ） Ⅱ.ピアノ実技…任意の作曲家の作品の中から一曲又は一つの楽章を演奏してください。 （繰り返しは無し） 【備考】 1. Ⅰ（主）、Ⅱ（副）いずれも暗譜演奏とします。 2. 声楽においては、原語で歌ってください。またA.ⅡもしくはB.Ⅰにおいて声楽実技を受験する者は<u>出願書類郵送時に各自演奏する曲の楽譜（伴奏付き）を提出してください。</u>その際、特筆すべきプレスの位置を楽譜に記入しても良い。
図画工作・美術専修	美術の実技に関する以下の設問について、観察力、基礎的な描写力を総合的にみます。 鉛筆デッサン 「与えられたモチーフを持つ手」を、ケント紙に描いてください。 ※鉛筆（2B）、消しゴム等、使用する用具はすべて本学で用意します。 ※持参する用具はなく、本学で配付する用具以外のものは使用できません。

専攻・専修	内 容				
保 健 体 育 専 修	体育の実技は、選択種目について、基礎的運動能力、表現力などをみます。 次のA、B群から1種目ずつ選択してください。 なお、選択した種目のうち、得意とする種目を主選択種目、もう一方を副選択種目としてください。 <table border="1" data-bbox="480 443 1380 676"> <tr> <td data-bbox="480 443 576 562">A 群</td><td data-bbox="576 443 1380 562"> ①バスケットボール ②バレーボール ③ハンドボール ④サッカー </td></tr> <tr> <td data-bbox="480 562 576 676">B 群</td><td data-bbox="576 562 1380 676"> ①陸上競技 注1) ②器械運動 注2) ③水泳（競泳）注3) ④ダンス（創作ダンス） </td></tr> </table> 注1) 陸上競技は、以下の種目から1種目を選択してください。 男子：100m,400m,1500m,走幅跳,走高跳,砲丸投 女子：100m,400m,1500m,走幅跳,走高跳,砲丸投 なお、雨天の場合は、体育館で実施するため、以下の通り種目を変更します。 ・100m,400m →30m ・1500m →20m シャトルラン ・走幅跳 →走幅跳（助走距離に制限あり） ・走高跳 →走高跳（助走距離に制限あり） ・砲丸投 →砲丸投（ソフトメディシンボールを使用） ※全て、室内用の運動靴で実施する。 注2) 器械運動は、男女共、マットと鉄棒を行います。 注3) 水泳は50mスピード泳と泳法を行います。 「備考」1. 健康診断書の提出 … 本学所定の「保健体育志願者健康診断書」（本学入試情報サイトからダウンロード）により<u>負荷心電図</u>の所見を提出してください。なお、志願者は各自で、所見の有無を確認してください。もし、異常所見がある場合は、さらに精密検査を受け、その検査結果を併せて提出してください。その内容によっては実技検査の一部を受験させないことがあります。 2. 持参する用具 …………… 選択した種目に必要な服装・用具(シューズ・スパイク類等)を各自持参してください。(なお、陸上競技でスパイクを使用する場合は、全天候走路用のピンとしてください。また、フィールド種目に必要な用具は持参する必要はありません。) 雨天の場合は体育館用シューズを用意してください。 ※万一の事故に備え、保険証等を持参してください。	A 群	①バスケットボール ②バレーボール ③ハンドボール ④サッカー	B 群	①陸上競技 注1) ②器械運動 注2) ③水泳（競泳）注3) ④ダンス（創作ダンス）
A 群	①バスケットボール ②バレーボール ③ハンドボール ④サッカー				
B 群	①陸上競技 注1) ②器械運動 注2) ③水泳（競泳）注3) ④ダンス（創作ダンス）				

(7). 総合問題（前期日程）

専攻・専修・コース	内 容
学校教育科学専修	論述を基本とし，論理的思考力や表現力，分析力などを総合的にみます。
生活・総合専修	論述を基本とし，論理的思考力や表現力，分析力などを総合的にみます。
養護教育専攻	健康に関する領域について，論述を基本とし，理解力，判断力，分析力，創造力，表現力などを総合的にみます。
心理コース	論述を基本とし，理解力，分析力，表現力などを総合的にみます。
福祉コース	論述を基本とし，理解力，分析力，表現力などを総合的にみます。
教育ガバナンスコース	論述を基本とし，理解力，分析力，表現力などを総合的にみます。

(8). 面接（口述試験を含む）

専 攻	内 容
日本語支援専修	複数の教員による集団討論・集団面接により，日本語教育に関する興味・関心をみるとともに，教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
ものづくり・技術専修	複数の教員による個別もしくは集団面接により，技術科に対する知識・関心をみるとともに，教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
家庭専修	複数の教員による個別もしくは集団面接により，家庭科に対する知識・関心をみるとともに，教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
特別支援教育専攻	複数の教員による集団面接により，障害のある子どもたちの教育に対する意欲・関心をみるとともに，教職への意欲・適性などを総合的に判断します。

※受験者数によっては，面接方法を変更することがあります。

(9). 小論文

課 程	内 容
学校教員養成課程 共通	教育への関心・問題意識及び教職への意欲を総合的に判断します。

(10). 配点

前期日程の大学入学共通テストと個別学力検査等の配点は次のとおりです。

区分・科目等 課程・専攻・専修・コース		大 学 入 学 共 通 テ ス ト							個 別 学 力 検 査 等												
		国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民	理 科	数 学	外 国 語 (注3)	情 報 (注4)	計	国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語	総 合 問 題	小 論 文	実 技	面 接	調 査 書	計		
学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻	200	*300 (注2)		200	200	50	950							100	400		10	510		
	義 務 教 育 専 攻	学校教育科学専修	200	*300 (注2)		200	200	50	950						400	100			10	510	
		生活・総合専修	200	*300 (注2)		200	200	50	950						400	100			10	510	
		ICT活用支援専修	200	100	200	200	200	50	950			400				100			10	510	
		日本語支援専修	200	200	100	200	200	50	950							100		400	10	510	
		教 科 指 導 系	国 語 専 修	200	200	100	200	200	50	950	400						100			10	510
			社 会 専 修	200	200	100	200	200	50	950		400					100			10	510
			算数・数学専修	200	100	200	200	200	50	950			400				100			10	510
			理 科 専 修	200	100	200	200	200	50	950				400			100			10	510
			音 楽 専 修	200	100	100	200	200	50	950 (注5)							100	400		10	510
			図画工作・ 美術専修	200	100	100	200	200	50	950 (注5)							100	400		10	510
			保健体育専修	200	100	100	200	200	50	950 (注5)							100	400		10	510
			ものづくり・ 技術専修	200	100	200	200	200	50	950							100		400	10	510
			家 庭 専 修	200	*300 (注2)		200	200	50	950							100		400	10	510
			英 語 専 修	200	200	100	200	200	50	950					400		100			10	510
	高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系	国語・書道専修	200	200	100	200	200	50	950	400						100			10	510
			地 歴 ・ 公 民 専 修	200	200	100	200	200	50	950		400					100			10	510
			数 学 専 修	200	100	200	200	200	50	950			400				100			10	510
			理 科 専 修	200	100	200	200	200	50	950				400			100			10	510
			英 語 専 修	200	200	100	200	200	50	950					400		100			10	510
	特 別 支 援 教 育 専 攻	200	*300 (注2)		200	200	50	950								100		400	10	510	
	養 護 教 育 専 攻	200	*300 (注2)		200	200	50	950						400	100				10	510	
教 育 支 援 専 門 職 課程	心 理 コ ー ス	200	*300 (注2)		200	200	50	950						300				10	310		
	福 祉 コ ー ス	200	*300 (注2)		200	200	50	950						300				10	310		
	教育ガバナンスコース	200	*300 (注2)		200	200	50	950						300				10	310		

注1）配点に＊が付してある教科は選択教科を表します。

注2）大学入学共通テストの地歴・公民及び理科から2教科3科目の成績（各科目100点）を用います。

注3）大学入学共通テストの外国語科目から英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については、リーディング（160点満点）・リスニング（40点満点）に換算して200点満点とします。

注4）大学入学共通テストの情報については、100点満点のものを50点満点に換算します。

注5）大学入学共通テストの配点を掛率により950点に調整します。

注1) 配点に*が付してある教科は選択教科を表します。

注2) 大学入学共通テストの地歴・公民及び理科から2教科3科目の成績（各科目100点）を用います。

注3) 大学入学共通テストの外国語科目から英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については、リーディング（160点満点）・リスニング（40点満点）に換算して200点満点とします。

注4) 大学入学共通テストの情報については、100点満点のものを50点満点に換算します。

注5) 大学入学共通テストの配点を掛率により950点に調整します。

(11). 志望の方法等

専攻・専修について併願できる範囲は、次のとおりです。

専攻・専修	併願先（第2志望～第3志望）	
義務教育専攻	高等学校教育専攻	義務教育専攻
国語専修	国語・書道専修	
社会専修	地歴・公民専修	
算数・数学専修	数学専修	ICT活用支援専修
理科専修	理科専修	
英語専修	英語専修	
ICT活用支援専修	数学専修	算数・数学専修
高等学校教育専攻	義務教育専攻	
国語・書道専修	国語専修	
地歴・公民専修	社会専修	
数学専修	算数・数学専修	ICT活用支援専修
理科専修	理科専修	
英語専修	英語専修	

（注）上記以外の専攻・専修・コースについては、他の専攻・専修・コースを併願することはできません。

11. 後 期 日 程

(1). 入学者選抜方法

- 1) 入学者の選抜は、令和9年度大学入学共通テスト、本学の行う個別学力検査等及び出身高等学校もしくは中等教育学校の調査書を総合して行います。なお、2段階選抜は実施しません。
- 2) 1) の配点は7. 配点（33 ページ）のとおりとし、その合計を総点とします。
- 3) 個別学力検査等は、計（300 点）の 30%を最低基準点とし、これ以上の得点の者を合否判定の対象とするものとします。なお、総点及び大学入学共通テストの最低基準点は特に定めません。
- 4) 3) で不合格となった者を除き、各専攻、専修及びコース毎に第1志望の総点の高得点順位の者から合格者とし、ただし、複数の志望を認める専攻、専修にあつては、選択した志望（第1志望、第2志望）にかかわらず、同一の選抜基準で合格者を決定します。

(2). 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

本学に出願する場合は、令和9年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、次の教科・科目を受験した者に限ります。
 なお、志願する専攻、専修及びコースによって受験を要する科目が異なるので十分注意してください。

課程・専攻・専修・コース	教科・科目名	
学校教員養成課程 義務教育専攻 日本語支援専修 国語専修 社会専修 高等学校教育専攻 国語・書道専修 地歴・公民専修 英語専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 2 [28 ページ<理科の選択方法について>参照] から 1 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ 〔6 教科 8 科目〕
学校教員養成課程 義務教育専攻 算数・数学専修 理科専修 高等学校教育専攻 数学専修 理科専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 1 [28 ページ<理科の選択方法について>参照] から 2 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ 〔6 教科 8 科目〕
学校教員養成課程 義務教育専攻 音楽専修 図画工作・美術専修 保健体育専修	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 1 [28 ページ<理科の選択方法について>参照] から 1 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ 〔6 教科 7 科目〕
学校教員養成課程 幼児教育専攻 義務教育専攻 学校教育科学専修 家庭専修 特別支援教育専攻 養護教育専攻 教育支援専門職養成課程 心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」「公、政・経」 から 2 教科 [28 ページ<理科の選択方法について>参照] から 3 科目 「数Ⅰ、数 A」 「数Ⅱ、数 B、数 C」 英、独、仏、中、韓 から 1 情報Ⅰ 〔6 教科 8 科目〕

<大学入学共通テストの利用教科・科目について>

1) 教科・科目名は次のように略しています。

国語→「国」，地理歴史→「地歴」

「地理総合，地理探究」→「地総，地探」，「歴史総合，日本史探究」→「歴総，日探」，「歴史総合，世界史探究」→「歴総，世探」，「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」，「公共，倫理」→「公，倫」，「公共，政治・経済」→「公，政・経」

英語→「英」，ドイツ語→「独」，フランス語→「仏」，中国語→「中」，韓国語→「韓」

「数学Ⅰ」，「数学A」→「数Ⅰ」，「数A」，「数学Ⅱ」，「数学B」，「数学C」→「数Ⅱ」，「数B」，「数C」

2) 地理歴史（以下「地歴」という。）及び公民については、合わせて1教科とします。地歴及び公民において、2科目受験する場合、選択できない組み合わせがあります（28ページ参照）。

「地理総合／歴史総合／公共」科目については、2出題範囲を選択解答します。

3) 理科については、基礎を付していない科目は1つで1科目としますが、基礎を付した科目は4つの出題範囲から2つを選択して1科目とします。

「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」科目については、2出題範囲を選択解答します。

4) 指定した教科・科目数を超えて受験した場合の取り扱いについては、以下のとおりとします。

なお、「地歴・公民」及び「理科」を2科目受験する場合、前半に解答した科目を「第1解答科目」、後半に解答した科目を「第2解答科目」とします。

①「地歴・公民」から1科目選択となっている場合は、「地歴・公民」の「第1解答科目」の成績を用います。

②「理科」から1科目選択となっている場合は、「理科」の「第1解答科目」の成績を用います。

③「地歴・公民」，「理科」から2教科3科目選択となっている場合は、それぞれ「第1解答科目」と、いずれか高得点の「第2解答科目」の成績を用います。

5) 外国語の「英語」にはリスニングを含みます（リスニング免除者は除く）。

6) 大学入学共通テストの外国語の科目英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については、リーディング（160点満点），リスニング（40点満点）に換算して200点満点とします。

なお、障害等により共通テストの英語におけるリスニングを免除された志願者の試験結果については、リーディングの成績を200点満点に換算します。

7) 情報については、100点満点のものを50点満点に換算します。

<地歴・公民の選択方法について>

教科	科目	地理歴史/公民の科目の選択方法
地理歴史/公民	(a) 「地理総合／歴史総合／公共」	左記科目の6科目のうちから最大2科目を選択し、解答します。 (a)：必修科目を組み合わせた出題科目 (b)：必修科目と選択科目を組み合わせた出題科目
	(b) 「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」 「公共、政治・経済」	・(a)の「地理総合／歴史総合／公共」は、「地理総合」、「歴史総合」、及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。 ・2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできません。 <u>(b)のうち2科目を選択する場合</u> 「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せを選択することができません。 <u>(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合</u> (b)については、(a)で選択解答したものと同一名称を含む科目を選択することはできません。(注1)

(注1) 地理歴史及び公民で2科目を選択する受験者が、(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合において選択可能な組合せは以下のとおりとなります。

		(a)			
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」	
(b)	「地理総合、地理探究」	×	×	○	・(b)のうちから「地理総合、地理探究」を選択する場合、(a)では「歴史総合」及び「公共」の組合せ。 ・(b)のうちから「歴史総合、日本史探究」又は「歴史総合、世界史探究」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「公共」の組合せ。 ・(b)のうちから「公共、倫理」又は「公共、政治・経済」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ。
	「歴史総合、日本史探究」	×	○	×	
	「歴史総合、世界史探究」	×	○	×	
	「公共、倫理」	○	×	×	
	「公共、政治・経済」	○	×	×	

○：選択可能 ×：選択不可

<理科の選択方法について>

教科		課程	専攻・専修・コース	理科の科目の選択方法
理 科	「物理基礎／ 化学基礎／ 生物基礎／ 地学基礎」 「物 理」 「化 学」 「生 物」 「地 学」	学校教員養成課程	算数・数学専修（義務教育），数学専修（高等学校教育） 理科専修（義務教育），理科専修（高等学校教育）	理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。
			日本語支援専修 国語専修（義務教育），国語・書道専修（高等学校教育） 社会専修（義務教育），地歴・公民専修（高等学校教育） 音楽専修 図画工作・美術専修 保健体育専修 英語専修（高等学校教育）	理科の科目欄の5つから1つを選択する。
			幼児教育専攻 学校教育科学専修 家庭専修 特別支援教育専攻 養護教育専攻	・「地歴・公民」1科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。 ・「地歴・公民」2科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから1つを選択する。
		教育支援専門職養成課程	心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	

※1 共通テスト利用教科・科目のうち「地歴・公民」、「理科」の2教科からの選択利用となっている専攻、専修、コースは、「地歴・公民」から1科目選択の場合と「地歴・公民」から2科目選択の場合の選択方法に区分します。

※2 理科については、基礎を付していない科目は1つで1科目としますが、基礎を付した科目は4つの出題範囲から2つを選択して1科目とします。

※3 指定した教科・科目数を超過して受験した場合の取り扱いについては、以下のとおりとします。

なお、「地歴・公民」及び「理科」を2科目受験する場合、前半に解答した科目を「第1解答科目」、後半に解答した科目を「第2解答科目」とします。

○「地歴・公民」から1科目選択となっている場合は、「地歴・公民」の「第1解答科目」の成績を用います。

○「理科」から1科目選択となっている場合は、「理科」の「第1解答科目」の成績を用います。

○「地歴・公民」、「理科」から2教科3科目選択となっている場合は、それぞれ「第1解答科目」と、いずれか高得点の「第2解答科目」の成績を用います。

(3). 試験期日・試験場所

試験当日は、令和9年度大学入学共通テスト受験票及び本学の行う一般選抜（後期日程）の受験票の両方を必ず持参してください。

選 抜 日 程	試 験 期 日	試 験 場 所
後 期 日 程	令和9年3月12日(金)	愛知教育大学

(4). 試験時間割

日時等 課程・専攻・専修・コース				3月12日（金）		
				教科・科目	時 間	
学 校 教 育 専 攻 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻			AP 試験	10:00 ～ 17:00	
	義 務 教 育 専 攻	教 科 指 導 系	学 校 教 育 科 学 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			日 本 語 支 援 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			国 語 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
				社 会 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00
				算 数 ・ 数 学 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00
			理 科 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			音 楽 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			図画工作・美術専修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			保 健 体 育 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			家 庭 専 修	AP 試験	10:00 ～ 17:00	
			高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系	国 語 ・ 書 道 専 修	AP 試験
	地 歴 ・ 公 民 専 修	AP 試験			10:00 ～ 17:00	
	数 学 専 修	AP 試験			10:00 ～ 17:00	
	理 科 専 修	AP 試験			10:00 ～ 17:00	
	英 語 専 修	AP 試験			10:00 ～ 17:00	
	特 別 支 援 教 育 専 攻			AP 試験	10:00 ～ 17:00	
	養 護 教 育 専 攻			AP 試験	10:00 ～ 17:00	
養 成 課 程	心 理 コ ー ス			AP 試験	10:00 ～ 16:00	
	福 祉 コ ー ス			AP 試験	10:00 ～ 16:00	
	教 育 ガ バ ナ ン ス コ ー ス			AP 試験	10:00 ～ 16:00	

(5). 試験実施教科・科目等

日 程	出題教科・科目等			A P 試験	合 計	
						学部・課程・専攻・専修・コース
後 期 日 程	教 育 員 専 攻 系	学	幼 児 教 育 専 攻	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		義	学 校 教 育 科 学 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		務	日 本 語 支 援 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		教	国 語 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		科	社 会 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		育	算 数 ・ 数 学 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		指	理 科 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		導	音 楽 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		攻	図画工作・美術専修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		系	保 健 体 育 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		成	家 庭 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		学	高 等 科	国 語 ・ 書 道 専 修	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		校	地 歴 ・ 公 民 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		教	数 学 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		育	理 科 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		開	英 語 専 修	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		専	特 別 支 援 教 育 専 攻	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		攻	養 護 教 育 専 攻	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		程	心 理 コ ー ス	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		部	福 祉 コ ー ス	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
		教 育 支 援 専 門 職 業 成 熟 課 程	教 育 ガ バ ナ ン ス コ ー ス	出 題 教 科	◎	1
				受 験 教 科 数	1	1
摘 要	A P 試験とは、「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。					

(6). A P 試験（口述試験・集団討論・実技試験・筆記試験等を含む）

（※下記の内容以外は発表しません。）

専攻・専修・コース	内 容
学 校 教 員 養 成 課 程	
幼 児 教 育 専 攻	複数の教員による集団面接を行います。個々の理解力、思考力、判断力、コミュニケーション能力、自己表現力をみるとともに、幼稚園教諭や保育士への意欲・適性などを総合的に判断します。
学 校 教 育 科 学 専 修	複数の教員による集団討論・集団面接を行います。教育の基本的事項に関する理解力、多様なものの見方、コミュニケーション能力、積極的に挑戦する態度をみるとともに、教職への志望の意欲・適性などを総合的に判断します。
日 本 語 支 援 専 修	複数の教員による個別面接により、日本語教育に関する興味・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
国 語 専 修 国 語 ・ 書 道 専 修	複数の教員による集団面接により、国語に関する理解力、思考力、表現力などを問うとともに、教職への意欲・適性を総合的に判断します。
社 会 専 修 地 歴 ・ 公 民 専 修	複数の教員による集団面接により、地理歴史・公民の教科に関する内容を問うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
算 数 ・ 数 学 専 修 数 学 専 修	複数の教員による集団面接。面接時間内に数学内容に関する質問の解答を筆記させ、その解答を基にした質疑応答により、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
理 科 専 修 （義 務 教 育） 理 科 専 修 （高 等 学 校 教 育）	複数の教員による個別もしくは集団面接により、理科（物理・化学・生物・地学）の教科に関する知識や実験について口頭及び筆記により問うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
音 楽 専 修	複数の教員による個別面接。プレゼンテーションとして、自己PR（教職への関心と音楽実技）を行うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。＊1
図 画 工 作 ・ 美 術 専 修	鉛筆デッサンで観察力と描写力をみるとともに、複数の教員による個別もしくは集団面接を行い、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。＊2
保 健 体 育 専 修	体育実技により基礎的運動能力をみるとともに、複数の教員による個別面接を行い、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。＊3
家 庭 専 修	複数の教員による個別もしくは集団面接により、生活の諸問題に対する興味・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
英 語 専 修 （高 等 学 校 教 育）	複数の教員による個別もしくは集団面接により、英語の教科に関する知識・関心・技能をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
特 別 支 援 教 育 専 攻	複数の教員による個別面接により、障害のある子どもたちの教育に対する意欲・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
養 護 教 育 専 攻	複数の教員による集団面接により、健康に関する領域についての知識と関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。

専攻・専修・コース	内 容
教 育 支 援 専 門 職 養 成 課 程	
心 理 コ ー ス	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。
福 祉 コ ー ス	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。
教育ガバナンスコース	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。

注 1 受験者数によっては，面接方法を変更することがあります。

注 2 学校教員養成課程出願者は，出願時に「教職志望理由書」を提出する必要があります。

- * 1 自己 PR としての演奏は，ピアノもしくは声楽の任意な一曲を演奏します。
 声楽を選択した場合，ピアノ伴奏が必要な方は，願書提出時に各自演奏する楽譜（伴奏付き）を提出してください。
 なお，すべての演奏は暗譜とします。その際，特筆すべきブレスの位置を楽譜に記入しても良い。
- * 2 鉛筆（2 B），消しゴム等，使用する用具はすべて本学で用意します。
 持参する用具はなく，本学で配付する用具以外のものは使用できません。
- * 3 室内で行います。体育館用シューズを各自持参してください。また，万一の事故に備え，保険証等を持参してください。
 本学所定の「保健体育志願者健康診断書」（本学入試情報サイトからダウンロード）により，負荷心電図の所見を提出してください。
 なお，志願者は各自で，所見の有無を確認してください。もし，異常所見がある時には，さらに精密検査を受け，その検査結果を併せて提出してください。その内容によっては実技検査の一部を受験させないことがあります。

(7). 配点

後期日程の大学入学共通テストと個別学力検査等の配点は次のとおりです。

区分 課程・専攻・専修・コース			大 学 入 学 共 通 テ ス ト						個 別 学 力 検 査 等			
			国 語	地 理 歴 史 ・ 公 民	理 科	数 学	外 国 語 (注 3)	情 報 (注 4)	計 (注 5)	A P 試 験	計	
学 校 教 育 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		200	*300 (注 2)		200	200	50	300	300	300	
	義 務 教 育 指 導 系	学 校 教 育 科 学 専 修	200	*300 (注 2)		200	200	50	300	300	300	
		日 本 語 支 援 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300	
		教 科	国 語 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300
			社 会 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300
		指 導 系	算 数 ・ 数 学 専 修	200	100	200	200	200	50	300	300	300
			理 科 専 修	200	100	200	200	200	50	300	300	300
			音 楽 専 修	200	100	100	200	200	50	300	300	300
			図 画 工 作 ・ 美 術 専 修	200	100	100	200	200	50	300	300	300
			保 健 体 育 専 修	200	100	100	200	200	50	300	300	300
			家 庭 専 修	200	*300 (注 2)		200	200	50	300	300	300
	高 等 学 校 教 育 開 発 系	国 語 ・ 書 道 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300	
		地 歴 ・ 公 民 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300	
		数 学 専 修	200	100	200	200	200	50	300	300	300	
		理 科 専 修	200	100	200	200	200	50	300	300	300	
		英 語 専 修	200	200	100	200	200	50	300	300	300	
	特 別 支 援 教 育 専 攻	特 別 支 援 教 育 専 攻	200	*300 (注 2)		200	200	50	300	300	300	
		養 護 教 育 専 攻	200	*300 (注 2)		200	200	50	300	300	300	
教 育 支 援 専 門 職	心 理 コ ー ス		200	*300 (注 2)		200	200	50	950	300	300	
	福 祉 コ ー ス		200	*300 (注 2)		200	200	50	950	300	300	
	教 育 ガ バ ナ ン ス コ ー ス		200	*300 (注 2)		200	200	50	950	300	300	

注 1) 配点に*が付してある教科は選択教科を表します。

注 2) 大学入学共通テストの地歴・公民及び理科から2教科3科目の成績（各科目 100 点）を用います。

注 3) 大学入学共通テストの外国語科目から英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については、リーディング（160 点満点）・リスニング（40 点満点）に換算して 200 点満点とします。

注 4) 大学入学共通テストの情報については、100 点満点のものを 50 点満点に換算します。

注 5) 学校教員養成課程は、大学入学共通テストの配点を掛率により、300 点に調整します。

(8). 志望の方法等

専攻・専修について併願できる範囲は、次のとおりです。

専攻・専修	併願先（第2志望）
義務教育専攻	高等学校教育専攻
国語専修	国語・書道専修
社会専修	地歴・公民専修
算数・数学専修	数学専修
理科専修	理科専修
高等学校教育専攻	義務教育専攻
国語・書道専修	国語専修
地歴・公民専修	社会専修
数学専修	算数・数学専修
理科専修	理科専修

(注) 上記以外の専攻・専修については、他の専攻・専修を併願することはできません。

12. 不正行為について

- 以下のことを行くと不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア 受験票や解答用紙等に故意に虚偽の記入をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。

エ 配布された問題冊子や資料等を、許可なく試験室から持ち出すこと。

オ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。

カ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を許可なく使用すること。

キ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

（なお、イヤホンについては耳に装着していれば、使用しているものとみなします。）

ク 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

2 上記1以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記1と同様です。

- ア 試験時間中に持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）及びスマートフォン等の電子機器類、教科書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

13. 免許教科の決定について

・免許教科について

義務教育専攻学校教育科学専修、生活・総合専修、ICT活用支援専修、日本語支援専修及び特別支援教育専攻においては、1科目の中学校教員免許状（二種もしくは一種）を取得することができます。この教科を「免許教科」と呼び、入学前に希望教科を選択していただく必要があります。

なお、免許教科は、入学手続時に行う意向調査に基づき、大学が決定します。できる限り希望に添うように各教科への割り振りを行います。特定の教科に希望が集中することなどにより、必ずしも第1希望の教科を履修できない場合も考えられることをご承知おきください。

また、免許教科の決定後は、いかなる理由があっても、変更は一切認められません。

決定した免許教科の専門教育科目の授業では、当該教科について知識や能力の高い該当専攻の学生とともに学ぶことになることから、入学手続時の意向調査の際には、各免許教科に関する学修に当たっての要望やアドバイスを提示しますので、慎重に免許教科を選択することを求めます。

以下の本学 Web サイトにおいて、「免許教科選択に当たっての留意点」を掲載していますので、併せて確認してください。

愛知教育大学 Web サイト HOME > 学部・大学院 > 免許教科
https://www.aichi-edu.ac.jp/edu/gakubu/license_subject.html



免許教科 専攻・専修		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術	家庭	英語
義務教育 専攻	学校教育科学専修	○	○※	○	○	○	○	○	○	○	○
	生活・総合専修	○	○※	○	○※	○	○	○	○※	○※	○
	ICT活用支援専修	○	○	○※	○※	○	○	○	○※	○	○
	日本語支援専修	○									○
特別支援教育専攻		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※専修として選択を薦める教科

14. 合格者発表

(1) 以下の日時以降、出願サイトから合否結果の照会ができます。

出願サイトにログイン後、「出願内容一覧」から、「出願内容を確認」を選択し、「合否結果照会」で確認してください。また、合格者は、出願サイトから合格通知書や必要な書類のダウンロードができます。

(2) 電話その他による合否の照会には一切応じません。

入 試 名	日 時
前期日程合格者	令和9年3月8日（月）13：00 以降
後期日程合格者	令和9年3月23日（火）15：00 以降

15. 追加合格者の通知

入学手続完了者が募集人員に満たない場合には、合格者の追加を行うことがあります。この追加合格者の決定通知は次のとおりです。

(1) 期日： 令和9年3月28日（日）以降

(2) 方法： 本人（入学志願票に記載されている電話番号）へ直接連絡します。

直接本人へ入学意志の確認を行う必要があります。連絡が直ちにとれるようにしておいてください。

16. 入学手続

入学手続の詳細は、合格者に案内する「入学手続要項」をご覧ください。

(1) 入学手続締切日

入学手続期間内に入学手続を完了していない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

入 試 名	日 時
前期日程合格者	令和9年3月14日（日）16：00 まで [予備日：3月15日（月）12：00 まで]
後期日程合格者	令和9年3月26日（金）16：00 まで [予備日：3月27日（土）12：00 まで]

- ①大学入学共通テスト国公立大学入学確認票
- ②入学手続関係書類 *¹
- ③写真（4 cm×3 cm）データ（学生カード用）
- ④最終出身学校卒業証明書 *²
- ⑤住民票の写し等本籍地の記載がある書類
（発行から3か月以内）

○入学手続時に提出するもの

※合格発表から入学手続までの期間が短いので、写真等入学手続に必要な書類の準備は余裕を持って行ってください。

*1 合格通知と併せて案内します。

*2 前期日程合格者のうち、令和9年3月卒業見込かつ入学手続き時に提出できない方は、令和9年3月25日（木）までに本学入試課へ提出してください（郵送可）。

(2) 入学料等納入金

入 学 料	282,000 円
入学時諸費用 *3	54,660 円
前期分授業料	267,900 円
後期分授業料	267,900 円

入学料及び入学時諸費用については、入学手続き時に必ず納入していただきます。また、授業料の納入については、4月以降に行っていただきますので、その納入方法は**合格者のみに案内する「入学手続要項」**において指示します（入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新入学料、新入学時諸費用及び新授業料を適用します）。

*3 入学時諸費用は、通学中や教育実習などの活動中の事故等に係る保険料（4年間分）、教育研究経費、大学行事、就職、課外活動及び福利厚生への支援など様々な学生支援事業のための費用で、入学時のみの費用です。

また、本学では、すべての学部学生に「教材用パソコン（インターネットに接続できるノートパソコン）」を用意していただくことになっていきますのでご承知おください。教材用パソコンの詳細については入学手続後にお知らせします（本学生協で教材用パソコンに適したものを販売していますが、仕様を満たすものであれば、他の市販のパソコンや既存のパソコンをお持ちいただくことも出来ます）。

○ 納入方法

入学料及び入学時諸費用については、合格者の方に案内する「入学手続要項」に記載の方法にて、入学手続き時に納入してください。

(3) 留意事項

(ア) **一つの国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。**

(イ) 追加合格者の入学手続については別途通知します。

(ウ) 入学手続き完了後、入学を辞退する場合は、**令和9年3月31日（水）15時まで**に本学入試課（0566-26-2202）へ連絡のうえ、入学辞退届（様式は任意）を提出してください。

(エ) 入学手続き完了後に本学への入学を辞退する場合、納入済の入学料はいかなる理由があっても返還いたしません。

(オ) 入学料免除又は徴収猶予申請者が入学手続き完了（免除等申請）後に入学を辞退した場合は「免除等申請を辞退」したものととなりますので、直ちに入学料を納入していただきます。

(カ) 入学料・授業料の免除及び経済的支援については下記の本学 Web サイトを参照してください。
https://www.aichi-edu.ac.jp/campus/support/menjo_nyugaku.html

入学手続に関するお問い合わせ先

学生支援課 TEL 0566-26-2173

17. 学生寮への入寮について

学生寮への入寮を希望する者は、合格者に案内する入学手続要項に記載の方法に従って申込みを行ってください。

学生寮についての詳細は、下記の本学 Web サイトを参照してください。

愛知教育大学 Web サイト HOME > キャンパスライフ > 学生支援関係：学生寮について

<https://www.aichi-edu.ac.jp/campus/support/dormitory.html>

学生寮に関するお問い合わせ先	学生支援課 学生寮担当 TEL 0566-26-2186
----------------	------------------------------

18. 教育・学習データ利活用について

本学では、「国立大学法人愛知教育大学教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、日々の教育や学習に関するデータを取得し、そのデータを安全な方法で保持・分析を行い、客観的データに基づいて教育改善や学生等の学習支援を図るとともに、データ利活用から得られた成果を公開し、広く社会に還元することに取り組んでいます。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報、入学後、教育・学習データとして取り扱います。

【参考】「国立大学法人愛知教育大学教育・学習データ利活用ポリシー」

<https://kitei.aichi-edu.ac.jp/doc/auekitei/print/708.html>

19. 個人情報の取り扱いについて

- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人愛知教育大学個人情報保護規程」等本学の関係規定に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 本学では、出願時に提出された個人情報（住所・氏名・生年月日等）及び入学試験成績情報は、入学選抜に関する業務、入学後の奨学制度申請、修学支援業務及びこれらに付随する業務並びに「国立大学法人愛知教育大学教育・学習データ利活用ポリシー」に基づくデータに利用します。
- ③ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に合否及び入学手続等に関する情報を提供します。

【参考】「国立大学法人愛知教育大学個人情報保護規程」

<https://kitei.aichi-edu.ac.jp/doc/auekitei/print/82.html>

20. 入学試験個人成績の開示

合格者発表後、一般選抜の個人成績（総合点）を出願サイトにて開示します。

21. 安全保障輸出管理について

愛知教育大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「愛知教育大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「国立大学法人愛知教育大学安全保障輸出管理規程」

愛知教育大学規程集 <https://kitei.aichi-edu.ac.jp/doc/auekitei/print/586.html> より

第 10 章 研究連携・研究支援＞国立大学法人愛知教育大学安全保障輸出管理規程
経済産業省「安全保障貿易管理」 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

22. 「こども性暴力防止法」に関する対応について

令和 8 年 1 2 月 2 5 日から、「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」がスタートし、18 歳未満の児童等に対して教育・保育などを行う学校、保育所、学習塾などの事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められています。

大学における教育においても、教育実習、学校体験活動といった授業やクラブ・サークル、ボランティアといった課外活動など、学生がこどもと接する活動（以下「実習等」という。）の機会が数多くある本学にとって、児童等への性暴力防止の推進は務めであります。本学は、同法の趣旨にのっとり、関係の事業者と連携の上、適正に対応してまいります。

このとき、同法の取組として、実習等の活動先となる学校等の事業者から実習等参加学生に、特定性犯罪前科の確認を求められる可能性もあるところ、犯罪事実が確認されれば、必修科目の授業はもとより種々の実習等を行うことはできなくなり、教育職員免許状等の資格取得や卒業・修了に影響する可能性が生じますので、これらのことについて、入学時に「同意書」を提出いただくこととしています。

【参考】「愛知教育大学における「こども性暴力防止法」に関する対応について」

<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/files/r7kodomoseibouryoku.pdf>

23. 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

詳細は、「<http://www.nyushikakomon.jp>」にて公表しています。不明な点等がありましたら、本学入試課へお問い合わせください。

令和8年度入学 個別学力検査等結果

前期日程

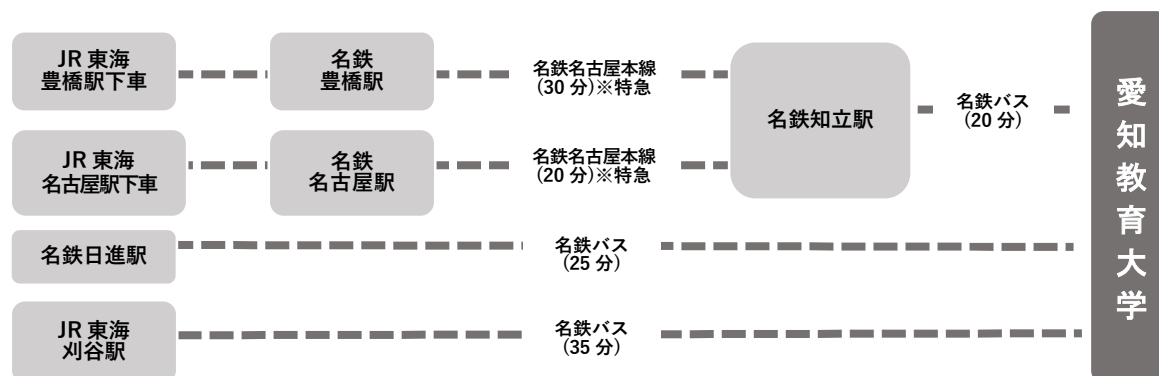
課程・専攻・専修・コース			募集 人員	志願者	受験者	合格者	入学者	総点				大学入学共通テスト			
								配点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	配点	合格者 最高点	合格者 最低点	
学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		18	41	34	18	18	1,460	995	877	916.2	950	669	502	
	義 務 教 育 科 指 導 系	学 校 教 育 科 学 専 修	17	72	64	21	20	1,460	1,065	886	927.0	950	681	533	
		生 活 ・ 総 合 専 修	5	14	13	9	9	1,460	988	853	909.7	950	612	508	
		ICT 活 用 支 援 専 修	14	22	22	19	18	1,460	884	590	716.1	950	573	375	
		日 本 語 支 援 専 修	14	30	28	22	20	1,460	1,045	816	942.9	950	632	440	
		国 語 専 修	37	71	62	40	40	1,460	1,115	912	984.7	950	757	586	
			社 会 専 修	39	103	89	43	43	1,460	1,170	972	1024.4	950	768	570
			算 数 ・ 数 学 専 修	44	83	68	55	55	1,460	1,199	742	918.3	950	743	445
		理 科 専 修	54	106	97	76	76	1,460	1,150	827	950.8	950	720	441	
		音 楽 専 修	17	30	27	17	17	1,460	1,115	844	929.2	950	718	467	
		図画工作・美術専修	18	31	30	21	21	1,460	1,043	806	907.2	950	638	412	
		保 健 体 育 専 修	36	96	86	40	39	1,460	1,116	907	961.4	950	798	555	
		ものづくり・技術専修	9	26	26	11	11	1,460	1,028	761	840.9	950	624	435	
		家 庭 専 修	18	48	42	21	20	1,460	1,029	936	970.6	950	628	532	
		英 語 専 修	11	16	13	12	12	1,460	1,043	735	886.2	950	667	484	
	高 等 学 校 教 育 専 攻	国 語 ・ 書 道 専 修	6	15	13	7	7	1,460	1,143	1,004	1,065.1	950	731	663	
		地 歴 ・ 公 民 専 修	5	23	22	5	5	1,460	1,240	1,067	1,112.6	950	812	684	
		数 学 専 修	10	29	27	11	10	1,460	1,211	1,007	1,089.2	950	774	606	
		理 科 専 修	15	38	30	18	17	1,460	1,263	956	1,050.3	950	780	559	
		英 語 専 修	10	16	14	13	13	1,460	1,077	715	937.4	950	725	547	
	特 別 支 援 教 育 専 攻		15	30	25	15	15	1,460	1,053	884	953.3	950	659	508	
	養 護 教 育 専 攻		25	97	85	26	26	1,460	1,114	913	971.3	950	725	536	
	小 計		437	1,037	917	520	512								
教 育 支 援 専 門 職 養 成 課 程	心 理 コ ー ス		30	65	56	44	39	1,260	907	722	785.9	950	714	541	
	福 祉 コ ー ス		10	40	40	17	17	1,260	844	739	769.8	950	663	554	
	教 育 ガ バ ナ ン ス コ ー ス		30	61	59	51	46	1,260	863	644	740.2	950	643	468	
	小 計		70	166	155	112	102								
合 計			507	1,203	1,072	632	614								
備 考			・併願による合格があることから、合格者数が受験者数を上回ることがあります。 ・合格者数が5名未満の場合は合格者データを表示しません。 ・最高点及び最低点は、小数点以下を省略して表示しています。												

令和8年度入学 個別学力検査等結果

後期日程

課程・専攻・専修・コース			募集 人員	志願者	受験者	合格者	入学者	総点				大学入学共通テスト			
								配点	合格者 最高点	合格者 最低点	合格者 平均点	配点	合格者 最高点	合格者 最低点	
学校 教 育 専 攻 成 課 程	義 務 教 育 指 導 系	幼 児 教 育 専 攻	3	29	8	3	3	600				300			
		学 校 教 育 科 学 専 修	4	62	25	5	5	600	418	406	411.8	300	234	156	
		日 本 語 支 援 専 修	2	38	11	3	3	600				300			
		教 科	国 語 専 修	4	57	10	4	4	600				300		
			社 会 専 修	10	76	29	11	11	600	516	448	465.5	300	228	177
			算 数・数 学 専 修	6	59	14	7	7	600	536	341	444.0	300	237	144
			理 科 専 修	4	86	20	6	4	600	511	454	469.2	300	215	156
			音 楽 専 修	4	48	12	4	4	600				300		
			図画工作・美術専修	3	34	6	3	3	600				300		
			保 健 体 育 専 修	6	80	33	6	6	600	488	446	464.8	300	228	207
	家 庭 専 修	3	51	17	4	4	600				300				
	高 等 学 校 教 育 専 攻	国 語・書 道 専 修	2	15	6	2	2	600				300			
		地 歴・公 民 専 修	2	18	7	2	2	600				300			
		数 学 専 修	2	19	3	2	2	600				300			
		理 科 専 修	2	32	3	2	1	600				300			
		英 語 専 修	2	27	7	3	3	600				300			
	特 別 支 援 教 育 専 攻		6	52	19	6	6	600	377	348	359.7	300	172	127	
	養 護 教 育 専 攻		3	96	42	3	3	600				300			
	小 計		68	879	272	76	73								
	教 育 支 援 専 門 職 成 課 程	心 理 コ ー ス	5	70	14	6	6	1,250	968	898	926.8	950	743	667	
福 祉 コ ー ス		4	70	25	4	4	1,250				950				
教 育 ガ バ ナ ン ス コ ー ス		15	113	28	20	17	1,250	915	740	841.5	950	685	500		
小 計		24	253	67	30	27									
合 計			92	1,132	339	106	100								
備 考			・併願による合格があることから、合格者数が受験者数を上回ることがあります。 ・合格者数が5名未満の場合は合格者データを表示しません。 ・最高点及び最低点は、小数点以下を省略して表示しています。												

◆ 愛知教育大学へのアクセス



- 名鉄名古屋本線「知立駅」北口からバスで約 20 分「愛知教育大前」下車
- 名鉄豊田線「日進駅」からバスで約 25 分「愛知教育大前」下車
- JR 東海道本線「刈谷駅」北口からバスで約 35 分「愛知教育大前」下車

※鉄道・バスの発着時刻等については、各交通機関の Web サイト等でご確認ください。

本学 Web サイト <https://www.aichi-edu.ac.jp/>

◎ 出願状況

令和 9 年 1 月 26 日（火）16 時 30 分から

◎ 追加合格に関するお知らせ

令和 9 年 3 月 28 日（日）9 時から令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

本文内容等に変更が生じた場合は、本学 Web サイトにて公表しますので、こちらをご確認ください。

※入学試験中止又は試験開始時刻変更等のお知らせについて
台風・雪・地震等による災害、試験実施上の事故等の事情により、
試験が所定の期日に実施できない場合又は交通機関の乱れ等による
試験開始時刻変更のお知らせ等は、上記 Web サイトでご確認ください。

問い合わせ先

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1
愛知教育大学 入試課

TEL 0566-26-2202 FAX 0566-26-2200

Mail nyushi-madoguchi@aecc.aichi-edu.ac.jp

※電話等によるお問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。